

平成24年12月3日

関係各位

立山黒部貫光株式会社

平成24年度 立山黒部アルペンルート営業概況について

このたび、11月30日をもちまして、アルペンルートの営業を終了いたしましたので、標記の件について、下記の通り、お知らせいたします。

記

1. 入込人員	富山入込	44万4千人	前年比	114%	(+5万5千人)
	大町入込	44万1千人	前年比	101%	(+3千人)
	入込計	88万5千人	前年比	107%	(+5万8千人)

2. 営業日	通年営業	(電鉄富山 ~ 立山 駅間)
	4月10日	部分開通 (電鉄富山~弥陀ヶ原間、室堂~信濃大町間)
	4月17日	全線開通 (電鉄富山 ~ 信濃大町間)
	11月30日	営業終了 (立山 駅 ~ 信濃大町間)

3. 旅客の動向

①国内入込客 (796,000人 前年比103% +23,000人)

4、5月は前年を上回る好調な出足でしたが、6月以降、東京スカイツリー、東北復興需要など他の観光地が人気を集めたことや、関越道での高速バス事故の影響でバス旅行を敬遠する動きがみられ、国内団体客が苦戦しました。10月の紅葉シーズンは天候に恵まれ、個人客が好調でしたが、繁忙期の7、8月の大幅な落ち込みを取り返すことはできず、目標とした数値には届きませんでした。

②訪日入込客 (89,000人 前年比164% +35,000人)

訪日客全体としては前年を大きく上回りましたが、国別に見ると顕著に傾向が分かれました。定期直行便が就航した台湾や、近年の誘客の成果が現れ始めたタイ、インドネシア等については、震災前の平成22年を上回るほど好調でした。一方、国交問題が影響した韓国、依然として福島原発事故の影響が尾を引く香港等は、前年実績こそ上回りましたが、震災前の実績を回復するには至りませんでした。

(国別実績)

台湾	: 65,400人	前年比	142%	+19,500人
韓国	: 7,300人	前年比	233%	+4,200人
中国・香港	: 8,300人	前年比	209%	+4,300人

4. 平成24年度に実施した主なイベント等

- ・第19回立山・雪の大谷ウォーク (4月17日~6月10日)
- ・星にいちばん近い駅の七夕祭り (7月20日~8月7日、2年目)
- ・立山黒部アルペンフェスティバル2012 (9月7日~9日、2年目)

5. 平成25年度営業 (予定) について

- ・4月17日 (水) 全線開通 (電鉄富山~信濃大町間)

以上